

9月 小島小だより

令和 3. 9. 16

揖斐川町立小島小学校

コロナに負けない 皆で乗り切ろう!

2学期が始まり、半月以上が過ぎました。緊急事態宣言が延長され、新型コロナウイルスの感染に対する不安な日々は相変わらず続いています。それでも、登校時の明るい挨拶の声や笑顔、授業に精一杯取り組む児童の姿に心救われる思いがします。学校では、マスクの正しい着用や手指衛生の徹底、給食時の黙食など、できる限りの感染防止策を継続し、すべての児童が安心して安全に生活ができるように努めています。



また、複数学年の児童が一緒になって活動を停止して、接触する機会をできるだけ減らすように努めています。そのために、行事の準備も十分に行うことができず、運動会をはじめとした9月に予定していた行事や活動をやむなく延期しました。特に、運動会については、できる限りの準備と練習をして、児童が自信をもって臨むことができるように、そして、やり切ったという充実感を味わうことができるようにと考えるの措置であることもご理解いただくと幸いです。

先日、運動会の延期を、私自身から全校児童に伝えました。その中で、運動会を延期するに至った経緯とともに、一番の願いは、運動会を全校児童が一人も欠けることなく、全員が参加して行うことであると伝えました。すると数日後に、6年生の保健委員の児童が私の話を受けて、手洗いやマスクの着用を正しく行って、自分たちの力で運動会に全員が参加できるようにしようという提案をしてくれました。また、プログラム委員からは、はっきりと返事をしたり反応をしたりすることに取り組むという提案がありました。これは、運動会に向けて、応援リーダーを中心に心をつなげて精一杯取り組んでいこうという思いの表れです。運動会を延期にした私たち職員の思いや願いを汲み取り、学校のリーダーである自分たちに何ができるのか、何をすべきかを考えるの事です。コロナ渦で様々な制限がある生活を強いられながらも、こうしたことを考え、実践に移そうとする6年生児童の成長を、心から嬉しく頼もしく感じました。

ご家族の皆様には、先日配付いたしました「**児童が安心して安全に学校生活を送るために2**」でお願いをしたことを今一度確認ください。そして、全校児童が10月16日の運動会に元気で参加ができ、競技や演技、自分の役割に精一杯取り組むことができるようにご協力くださいますようお願いいたします。

8月21日(土) 草刈り・ミストシャワーの設置

作品提出にご協力いただき、ありがとうございました。密を避けるため、親子奉仕作業を行うことができませんでしたが、PTA本部役員の皆様には、校庭の草刈りと草運びを行っていただき、ありがとうございました。また、熱中症対策のミストシャワーを設置していただきました。これで、暑い中での外遊びや体育を安心して行うことができます。



夏休み校内作品展 大勢の方に見ていただきました。

子どもたちの頑張った作品がたくさん展示されました。保護者の皆様には、作品作りの手伝いなどご協力ありがとうございました。たくさんの作品の提出があり、とても素敵な作品展になりました。ご多用の中、多くの保護者の方が作品展に来てくださりありがとうございました。

揖斐郡の科学作品展で1年 藤内結菜さんが銀賞、2年 栗野一翔さん、6年 栗野真帆さんが入選になりました。また、社会科課題追究作品展では、3年 坂口麗花さんが銀賞、4年 内藤陽太郎さんが入選になりました。読書感想文では、1年 藤内結菜さん、2年 林想真さん、3年 井深創さん、内藤琉音さん、4年 藤原結月さん、窪田太一さん、5年 竹中絃貴さん、6年 藤原有妃那さんが入選、4年 水野有陽さん、6年 小林莉緒さんが佳作になりました。おめでとうございます。



地域の方にプランター渡し

下校時に、いつもお世話になっている地域へ育ててきたプランターを手渡しました。



ご寄付をいただきありがとうございました。

大黒運輸様と十六銀行様からのご寄付をいただき「メッシュベスト 40 枚」を購入させていただきました。早速、体育や運動会の練習で活用させていただきます。

